

熊本県老人保健施設協会広報誌

2011年
秋冬号

第3号

ろうけん熊本



社団法人熊本県老人保健施設協会

表紙のご案内

阿蘇山（あそさん）

「阿蘇山」は通称であり、正式には阿蘇五岳（あそごがく）という（現噴火口のある山は「阿蘇中岳」）。阿蘇草千里ヶ浜は烏帽子岳中腹に広がる草原で、阿蘇の代表的な景観。草千里ヶ浜には2つの池があり、湯水の際は水がないが、梅雨時や雨が降った後などにはしばらく水が溜まり池となり、冬には天然のアイススケート場となる。

おぼけの金太（おぼけのきんた）

加藤清正が熊本城を築く際、金太という足軽が顔だち面白く、人を笑わせることが上手で「おどけの金太」と呼ばれ人気者だったそうです。嘉永年間に、人形師の西陣屋彦七（にしじんやひこひち）が金太の伝説をもとにカラクリ人形を作り出したのが原型だといわれ、後に「おぼけの金太」別名「目くり出し人形」とも呼ばれるようになりました。

通潤橋（つうじゅんきょう）

江戸時代の嘉永7年（1854）に山都町（旧・矢部町）の五老ヶ滝川の谷に架けられた石組みによる用水の水路橋である。形式はアーチ橋となっており、橋の上部には3本の石管が通っている。肥後の石工の技術レベルの高さを証明する歴史的建築構造物であり、国の重要文化財に指定されている。

御輿来海岸（おこしきかいがん）

4世紀の中頃、景行天皇が九州遠征をされた際、洗濯岩と干潟模様の美しさに見とれて、御輿（天皇の乗られるかご）を止めて休まれ、それからこのあたりを「御輿来」と呼ぶようになったと伝えられています。今では、御輿来海岸自然公園として整備され、景行天皇の記念碑が建てられています。近くには、1999年熊本未来国体のヨット競技メイン会場となった宇土マリナーナも建設されています。

石のかざぐるま（いしのかざぐるま）

鹿本町の一本松公園に平成6年3月に誕生しました。このかざぐるまは、3基で親子を表現しています。スペイン産の赤御影石で作られていて、巨大な石の羽根の回転力は「自然の風」のみで、風速3メートル（ススキの穂が揺れる程度）の風で回ります。3基とも違う方向を向いていて、年に数回同時に回ることがあり、それを見るとラッキーなことが起きるというジンクスもあるようです。

熊本城（くまもとじょう）

別名、銀杏城（ぎなんじょう）とも言われ、日本三名城の一つである。諸氏、城主を替えた後、加藤清正が天正16年（1588）に入り、優れた土木・築城技術を發揮してほぼ現在の形を完成。城郭周囲は5.3kmにおよび、面積は98万㎡。西南戦争（明治10年）の際に残念ながら天守閣等が焼失したが、宇土櫓ほかの往時の櫓も残り、昭和35年（1960）には天守閣が復元、平成20年（2008）年には本丸御殿が落成され、今に至る。

松浜軒（しょうひんけん）

元禄元年（1688）に、肥後藩八代城主の松井直之公が生母のために建てた美しい庭園を備えた御茶屋。昔はすぐ近くまで海岸線が迫っていたことから「浜の御茶屋」とも呼ばれていた。カキツバタや肥後菖蒲が四季折々に庭園を彩り、毎年6月の花ごろの茶会は恒例行事となっている。また松井家に伝わる家宝を展示する松井文庫の資料館があり、宮本武蔵ゆかりの「戦気」の軸や手彫りの木刀も展示されている。

天草五橋（あまくさごきょう）

宇土半島の先端三角から大矢野島～永浦島～大池島～前島～天草上島を結ぶ5つの橋で昭和37年に着工、41年に開通した。五橋周辺では昔から真珠の養殖が盛んに行われているためその沿線は通称「パールライン」と呼ばれている。特に3号橋から4号橋にかけて見えるリアス式海岸の多島海はまさに絶景であり、天草有数の名所になっている。

目次

表紙のご案内・目次	2
ご挨拶 社団法人熊本県老人保健施設協会 会長 山田和彦	3
平成23年度 新人職員研修会 報告	4
平成23年度中堅・主任者職員研修会 報告	5
平成23年 熊本県介護保険施設連絡協議会研究大会	6
栄養ケア～摂食・嚥下の取り組み～	7
熊本県老人保健施設協会会員施設	8・9
施設紹介	10～12
平成23年度 介護老人保健施設事業功労者 厚生労働大臣表彰及び全国老人保健施設協会会長表彰	13
リハビリ室へようこそ	14
社団法人熊本県老人保健施設協会組織図・編集後記	16

ご挨拶

社団法人熊本県老人保健施設協会

会長 山田和彦

あけましておめでとうござい
ます。

されました。財源の問題があると
は言え1・2%（居宅1・0%、施

設0・2%）という予想以上に大
変厳しい状況でその中身が危惧さ
れる状況です。その中で今まで検

討されほぼ実現されると思われる
内容として、在宅復帰率やベッド
回転率での評価、老健内で行える

昨年3月の東日本大震災、そ
れに引き続き福島の原発事故と、
いまだに被災地では困難な状況が

医療の範囲の見直し（肺炎や尿路
感染症などの治療について一定
期間報酬上の評価をすること）や短

期集中リハビリテーションの算定
要件の見直し（入所中に短期間病
院へ入院して再入所した時のリ

セツト要件緩和）などがあります。
さらには短期入所療養介護、通所
リハビリテーションや訪問リハビ

評価をいただきました。支援に
行っていただき現地からも高い
評価をいただきました。支援に

行っていたいただいた皆様、また職員
派遣や支援助資の提供そして義援
金の拠出などご協力いただいた施

設並びに関係者の皆様に心から感
謝いたします。

れ、医療も介護もそして生活機能
を維持向上するためのリハビリ
テーションの提供も可能な施設、

派遣や支援助資の提供そして義援
金の拠出などご協力いただいた施
設並びに関係者の皆様に心から感

謝いたします。

慣れた地域で尊厳を保ちながら、
安全にそして安心して暮らせる社
会の構築を目指しています。24時

間常時地域に開かれ、医師をはじめ
とする医療スタッフが配置さ

さて、今国では本年春の介護報
酬・診療報酬同時改定に向けて審
議会での審議そして担当部局での

作業が進み、改定率が年末に決定

めとする医療スタッフが配置さ

さて、今国では本年春の介護報
酬・診療報酬同時改定に向けて審
議会での審議そして担当部局での

作業が進み、改定率が年末に決定

めとする医療スタッフが配置さ

さて、今国では本年春の介護報
酬・診療報酬同時改定に向けて審
議会での審議そして担当部局での

作業が進み、改定率が年末に決定

めとする医療スタッフが配置さ

さて、今国では本年春の介護報
酬・診療報酬同時改定に向けて審
議会での審議そして担当部局での

作業が進み、改定率が年末に決定

めとする医療スタッフが配置さ

さて、今国では本年春の介護報
酬・診療報酬同時改定に向けて審
議会での審議そして担当部局での

作業が進み、改定率が年末に決定

めとする医療スタッフが配置さ

さて、今国では本年春の介護報
酬・診療報酬同時改定に向けて審
議会での審議そして担当部局での

作業が進み、改定率が年末に決定

めとする医療スタッフが配置さ



小宮山洋子厚生労働大臣に全老健連盟として
介護報酬改定要望

平成23年度 新人職員研修会 報告

例年同様、新人職員研修会を下記日程の通り開催しました。本年度も沢山の方に参加していただきありがとうございました。

「グループワークで他の施設の方の話が聞けてよかった」「今後も頑張っていこうと思います」などの意見が聞かれ、大変有意義な研修会になったことと思います。

【第1回】 平成23年5月16日（月） グランメッセ熊本 2階コンベンションホール

参加者数／ 50施設 163名

【第2回】 平成23年6月18日（土） グランメッセ熊本 2階コンベンションホール

参加者数／ 56施設 140名

講 義 内 容

介護老人保健施設の理念と機能～新しい仲間を知っておいてほしいこと～

講師：熊本県老人保健施設協会 会長 山田 和彦 氏

認知症の基礎知識

講師：介護老人保健施設孔子の里 副施設長 松永 美根子 氏

チームケアについて

講師：介護老人保健施設湧心苑 相談課係長 瀧上 晋哉 氏

コンプライアンス～高齢者虐待・身体拘束～

講師：介護老人保健施設清風苑 施設長補佐 浦田 法幸 氏

老健におけるリハビリテーション

講師：介護老人保健施設リバーサイド御薬園 リハビリ部長 溝上 英幸 氏

グループワーク

テーマ「仕事上の悩み、疑問点とこれからの目標」

講師：介護老人保健施設リバーサイド御薬園 副施設長 梅田 三智代 氏

チューター：研修企画委員会



平成23年度中堅・主任者職員研修会 報告

本年度より開催することになりました「中堅・主任者職員研修会」を下記の日程にて行いました。

参加者の皆様からも「勉強になった」「学んだ事を施設へ持ち帰り、今後の業務に活かしたい」などの声が聞かれました。参加していただきました皆様、ありがとうございました。また、お忙しい中講師等お引き受けいただきました皆様へ感謝申し上げます。

開催日／ 6月29日（水）・30日（木） ホテルニューオータニ熊本 3階「鳳凰」
参加者数／ 43施設 85名

講 義 内 容

【1日目】

老人保健施設の役割とこれからの方向性

講師：全国老人保健施設協会 会長 熊本県老人保健施設協会 会長 山田 和彦 氏

老人保健施設の運営基準について

講師：介護老人保健施設青翔苑 副施設長 永廣 研二 氏

コーチング

講師：コーチンググループオftime 芦村 恵 氏

グループワーク

講師：介護老人保健施設リバーサイド御薬園 副施設長 梅田 三智代 氏

【2日目】

多職種協働～R4に関して～

講師：介護老人保健施設みえ川村老健 副施設長 山田 剛 氏

リスクマネジメント

講師：三井住友海上火災保険株式会社 課長代理 三村 寛 氏

グループワーク

講師：介護老人保健施設清風苑 施設長補佐 浦田 法幸 氏



平成23年熊本県介護保険施設連絡協議会研究会

開催日／平成23年9月10日（土） 会場／ホテル熊本テルサ

毎年、療養病床施設連絡協議会・熊本県老人福祉施設協議会・熊本県老人保健施設協会の3団体が集まり開催しております研究大会を今年度は当協会が幹事団体となり開催いたしました。

講演Ⅰ「介護保険法改正の趣旨と介護報酬改定の方向性」

講師 厚生労働省老健局老人保健課

課長 宇都宮 敬 様

講演Ⅱ「変革の時を迎えた高齢者終末期医療と介護」

講師 特別養護老人ホーム荊花ホーム

医師 石飛 幸三先生

講演Ⅲ「認知症の理解と治療薬について」

講師 熊大大学院生命科学部脳機能病態学分野神経精神科

助教 石川 智久 先生

今年度は、3団体に加えて特定協からもご参加いただき参加者数639名（役員・県職員含む）にお越しいただき、盛会裏に会を終了する事が出来ました。

ご参加いただきました各団体関係者・会員施設の皆様誠にありがとうございました。



栄養ケア

～摂食・嚥下の取り組み～

医療法人社団 堀尾会

介護老人保健施設 高齢者支援センター

コスモピア熊本 管理栄養士 工藤梨沙

介護老人保健施設 総合ケアセンター

第二コスモピア熊本 管理栄養士 安川裕香



私たち管理栄養士は、ご利用者の日常生活活動を維持するために、口から摂る栄養は重要だと考えています。

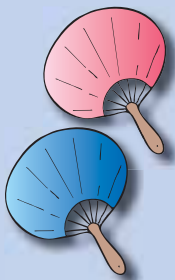
当法人のお食事は「楽しく・おいしく・安全に」を基本に「口から食べて頂く」ことに力を注いでおり、医師、看護師、介護士、理学療法士及び作業療法士など全スタッフと連携し、個々の状態にあわせた食事に心がけています。食事形態として、食べやすく料理を刻んだ「咀嚼緩和食」は普通の食事では噛むことが難しい場合や、義歯が適していない方に食べて頂いています。又、歯茎で押しつぶすことができる「やわらか食」として、義歯の不適合や飲み込むことが難しい方への提供や、ペースト状の様な「とろり食」は固形物の摂取が困難な場合の形態など当施設の食事は「摂食・嚥下状態」によってご利用者個々に応じた食事形態の提供に取り組んでいます。

【食事形態の分類】

普通食	咀嚼緩和食	やわらか食	とろり食

利用者様の生活の中で、食は生活の楽しみであることを大切にしています。旬の食材を使い、季節のうつろいを感じられるよう月に2～3度、行事食を楽しんでいただけるようにしています。

秋の実り御膳



紅葉御膳



普通食



とろり食
(ペースト状)



やわらか食



個人に応じた一般食(普通の食事)と療養食(治療のお食事)を提供し入所者様の栄養ケアを行っております。また、お食事の摂取量が少ない方には補助食品の提供を行い、栄養改善に努めています。各病態や状態に合わせて、いろいろな補助食品を使い分けて使用しています。詳細は、各施設の管理栄養士または栄養士にお尋ねください。



ビタミンミネラル



褥瘡予防

施設協会会員施設

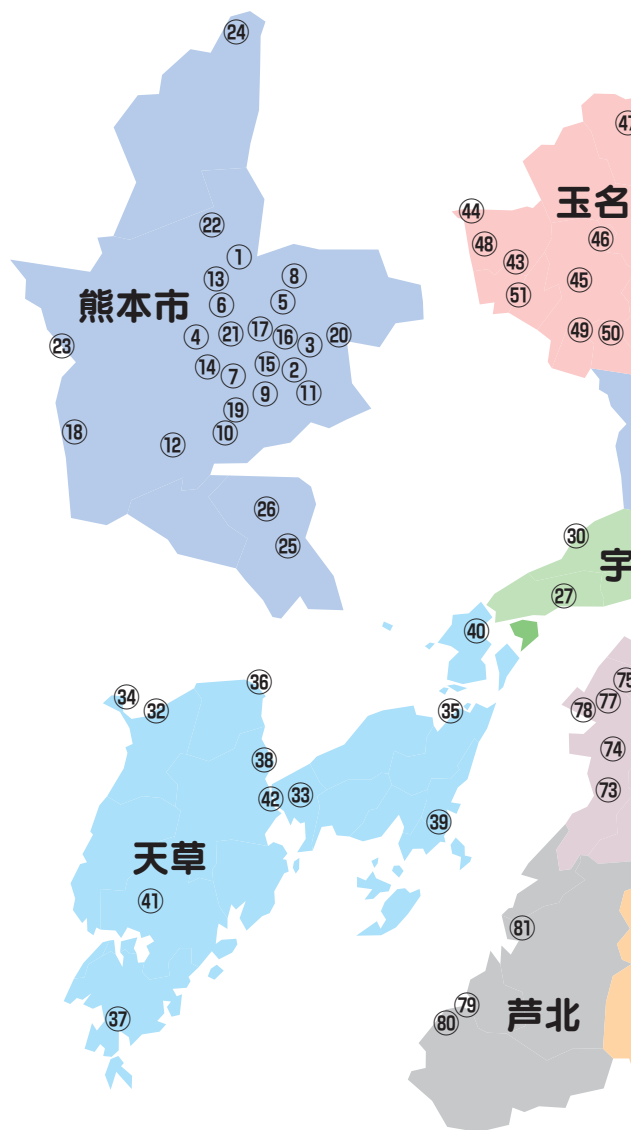


- ④⑤ 樹心台 玉名市伊倉北方 272 0968-73-4165
- ④⑥ ゆうきの里 玉名市上小田 1063 0968-74-0666
- ④⑦ 清風苑 玉名郡和水町上板楠 1697 - 1 0968-34-3700
- ④⑧ 平成ドリーム館 荒尾市水野 1556 0968-68-7770
- ④⑨ 星雲荘 玉名市横島町横島 3387 0968-84-3717
- ⑤⑩ てんすい倶楽部 玉名市天水町部田見 1214 - 15 0968-71-5600
- ⑤⑪ 幸 玉名市岱明町鍋 1831 0968-57-5105
- ⑤⑫ 希望の園 山鹿市山鹿 369 0968-44-2100
- ⑤⑬ 山鹿リハビリセンター 山鹿市熊入町 313 0968-43-4370
- ⑤⑭ 太陽 山鹿市鹿本町津袋 654 - 1 0968-46-6111
- ⑤⑮ サンライズヒル 菊池郡菊陽町曲手 760 096-232-5656
- ⑤⑯ 桜の里 合志市須屋 702 096-343-8377
- ⑤⑰ おおつかの郷 菊池郡大津町陣内 1165 096-294-1500
- ⑤⑱ ひらせ記念リハビリ苑 合志市福原 3111 096-248-7100
- ⑤⑲ 孔子の里 菊池市泗水町福本 904 - 1 0968-38-5666
- ⑥⑰ リハビリセンターきくちの里 菊池市大琳寺 123 0968-23-7721
- ⑥⑱ 有隣 合志市野々島東原 4414 - 17 096-242-5050
- ⑥⑲ 阿蘇グリーンヒル 阿蘇市一の宮町宮地 121 0967-22-0500
- ⑥⑳ 愛・ライフ内牧 阿蘇市内牧 1105 - 1 0967-32-5511
- ⑥㉑ おぐに老人保健施設 阿蘇郡小国町宮原 1742 - 1 0967-46-6111
- ⑥㉒ リハセンターひばり 阿蘇郡南阿蘇村吉田 2044 - 2 0967-64-8000
- ⑥㉒ 彩雲苑 上益城郡山都町北中島 2701 0967-75-0222
- ⑥㉓ ライフライト矢部 上益城郡山都町下市 60 0967-72-1110
- ⑥㉔ 御船清流園 上益城郡御船町御船 1062 - 1 096-282-1616
- ⑥㉕ 平成唯仁館 上益城郡益城町宮園 1139 - 1 096-286-0666
- ⑥㉖ ナーシングケア緑風苑 上益城郡甲佐町白旗 271 - 1 096-234-3788
- ⑥㉗ ケアポート益城 上益城郡益城町安永 1030 096-289-0777
- ⑥㉗ 八祥苑 八代郡氷川町早尾 1097 0965-62-4818
- ⑥㉘ ハピネスケア日南 八代市日奈久塩北町 2922 0965-38-0700
- ⑥㉘ 向春苑 八代市大福寺町 2411 - 1 0965-33-8660
- ⑥㉙ アメニティゆうりん 八代市古閑浜町 3401 0965-33-8880
- ⑥㉙ かがみ苑 八代市鏡町塩浜 11 0965-30-4000
- ⑥㉚ 皇寿園 八代市高島町 4218 0965-33-5545
- ⑥㉚ とまと 八代市郡築一番町 180 - 1 0965-37-3737
- ⑥㉚ やすらぎ苑 水俣市浜 4051 0966-63-8621
- ⑥㉚ 白梅の里 水俣市浜 4098 - 18 0966-63-3888
- ⑥㉚ 新清苑 葦北郡芦北町芦北 2727 - 1 0966-61-3055
- ⑥㉚ サンライフみのり 球磨郡相良村川辺 1778 0966-35-0840
- ⑥㉚ リバーサイド御薬園 人吉市七地町 495 0966-22-6811
- ⑥㉚ 山江老人保健施設 球磨郡山江村山田乙 1705 0966-24-9800
- ⑥㉚ シルバーエイト 球磨郡多良木町大字多良木 4210 0966-42-5288
- ⑥㉚ タンポポ 人吉市下漆田町 1538 0966-25-1551
- ⑥㉚ 愛生 人吉市南泉田町 89 0966-28-3586

- ①清雅苑 熊本市山室6丁目8-1 096-345-8112
- ②高齢者支援センター コスモピア熊本 熊本市尾ノ上1丁目3-12 096-384-8088
- ③おとなの学校本校 熊本市三郎1丁目12-30 096-385-6262
- ④青翔苑 熊本市島崎2丁目21-10 096-359-5377
- ⑤阿房宮 熊本市龍田陳内1丁目3-20 096-337-1111
- ⑥杏の里 熊本市池田1丁目14-78 096-351-2788
- ⑦南楓苑 熊本市南熊本2丁目11-1 096-371-5111
- ⑧ぎんなんの里 熊本市楡木1丁目3-70 096-337-2700
- ⑨湧心苑 熊本市出水4-15-30 096-371-4165
- ⑩ぼたん園 熊本市御幸笹田6丁目8-1 096-370-1222
- ⑪総合ケアセンター 第二コスモピア熊本 熊本市尾ノ上1丁目8-8 096-360-3111
- ⑫白藤苑 熊本市白藤5丁目1-1 096-358-7200
- ⑬みつぐ苑 熊本市貢町135 096-323-6123
- ⑭のぞみ 熊本市本荘3丁目7-18 096-371-3399
- ⑮シルバーピア水前寺 熊本市水前寺5-2-22 096-384-3399
- ⑯メディエイト鶴翔苑 熊本市保田窪本町10-112 096-387-8181
- ⑰フォレスト熊本 熊本市渡鹿5丁目1-37 096-363-0101
- ⑱なすび園 熊本市沖新町3353 096-329-5666
- ⑲田迎ケアセンター 熊本市出仲間5丁目2-2 096-378-2223
- ⑳ケアセンター赤とんぼ 熊本市戸島西2丁目3-10 096-331-3737
- ㉑なでしこ 熊本市北千反畑町2-5 096-343-7450
- ㉒かなこぎ苑 熊本市硯川町768-1 096-275-2788
- ㉓葵の森 熊本市松尾町近津1480 096-311-4004
- ㉔ケアビレッジ箱根崎 熊本市植木町正清888 096-274-7700
- ㉕桔梗苑 熊本市城南町沈目1481 0964-28-6811
- ㉖光乃里 熊本市城南町今吉野972 0964-28-8000
- ㉗青海苑 宇城市三角町郡浦739-8 0964-54-1311
- ㉘あさひコート 宇土市旭町106 0964-23-5211
- ㉙ヘルシープラザ十六 宇城市松橋町西下郷544 0964-32-5516
- ㊀景雅苑 宇土市上網田町3676 0964-27-1708
- ㊁なごみの里 下益城郡美里町堅志田192-1 0964-47-6011
- ㊂慈恵苑 天草郡苓北町上津深江278-10 0969-37-1567
- ㊃本渡ケア・ホーム 天草市下浦町2090-1 0969-24-3331
- ㊄臥龍園 天草郡苓北町志岐123-2 0969-35-1119
- ㊅松朗園 上天草市松島町今泉32-1 0969-56-3111
- ㊆ブルーマリン天草 天草市五和町御領9133 0969-32-2112
- ㊇ケアセンター鶴丸 天草市久玉町62-1 0969-72-6072
- ㊈天草社会保険さわやかランド 天草市東町101 0969-22-2111
- ㊉きららの里 上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19 0969-62-1123
- ㊊ほんごう苑 上天草市大矢野町登立8607 0964-56-5110
- ㊋ケーナ・ガーデン 天草市河浦町河浦4778-3 0969-76-1808
- ㊌夢織りの里天草 天草市楠浦町字掛場59-5 0969-22-8288
- ㊍聖ルカ苑 玉名郡長洲町宮野2772-10 0968-78-5521
- ㊎慈眼苑 荒尾市増永708-2 0968-64-1018



熊本県老人保健施設



施設名	桔梗苑				施設紹介
住所	熊本市城南町沈目1481				
TEL	0964-28-6811	FAX	0964-28-6222		
入所定員	90人	通所定員	24人		

桔梗苑は、平成元年5月に創設され23年目を迎えます。定床数90床の独立型で通所リハビリテーションを併設しています

同一敷地内には、身体障害者施設「くまむた荘」と特別養護老人ホーム「祥麟館」があり、母体である「小林病院」と共に4施設が協力し、医療と福祉の連携によって、利用者や地域の方々の健やかな生活を支えるための環境づくりに取り組んでいます。

当苑の運営方針の第一にかかげられている「今日を大切に、ご利用者の処遇を最優先」を念頭に施設運営にあたっており、介護老人保健施設の役割の一つ「在宅復帰」を大きな柱に、集中的なりハビリを行い、在宅ケア支援を確実にして、ご家族のご理解をえた上で、安心して在宅復帰を受け入れて下さるよう心掛けています。

今後も介護老人保健施設の業務はサービス業であるという考えのもと、ご利用者やご家族が当苑に好印象を抱いて下さるよう、「選ばれる施設」を目指し、「明るい笑顔」「明るい挨拶」で、「明るい桔梗苑」にご利用者をお迎えいたします。



施設名	おとなの学校本校			住所	熊本市三郎1丁目12-30		
TEL	096-385-6262	FAX	096-383-7272	入所定員	120人	通所定員	50人

当施設は、平成元年に「博寿園」として開設し、もっと高齢者の生活意欲や自立意識を高めるために、平成18年6月より「おとなの学校本校」と施設名を変更し、学校の日課を取り入れた新しいケアの形を提供しています。

1日の“授業”は全部で3コマ。機能訓練・脳リハビリなどを国語・算数・理科・社会・家庭科・音楽・体育といった授業形式で提供することにより、目標を持ったメリハリのある毎日を送っていただくことができます。

また、学校ならではの行事として、日頃のリハビリや授業の成果を披露していただく“成果発表会”や、在宅復帰を果たされる生徒さんのために開催される“卒業式”、趣味や生きがい作りにつながる“部活動”などがあり、生活意欲や自立意識の向上に一役かっています。

誰もが最期まで意欲的に生きていけたら素晴らしいと思いませんか？そんな思いを実現するために、私たちは日々力を注いでいます。



施設名	あさひコート			住 所	宇土市旭町106番地		
TEL	0964-23-5211	FAX	0964-23-5488	入所定員	60人	通所定員	55人

当施設は、宇土市の中心部、本町通り沿いにある金森医院（明治42年創業）に併設する老健施設として「自由と自立・人格の尊重・地域とのふれあい・家庭復帰」という4つを基本理念に掲げ、平成5年4月に開設しました。

施設の特徴は平屋建てで、2つの“陽のあたる庭（＝あさひコートの名前の由来となっています）”を中心に食堂や各居室が配置され、45室中36室が個室となっています。開設以来、在宅復帰、在宅支援に力を注ぎ、多職種が連携を取り、現在でも在宅復帰率70%、平均在所日数100日を維持しています。平成21年からは「宇城地域リハビリテーション広域支援センター」の認可を受け、地域へのリハビリの啓蒙を始めたところです。今後も、15の系列事業所と共に、地域ケアの中核施設として、“誠実であたたかい”保健・医療・福祉サービスを提供して参ります。



施設名	サンライフみのり			住 所	球磨郡相良村大字川辺1778番地		
TEL	0966-35-0840	FAX	0966-35-0841	入所定員	60人	通所定員	40人

平成2年に開設した当施設「サンライフみのり」は、日本一の清流川辺川のほとりにあり、食事は無農薬米や有機栽培の野菜を使用し、安心安全な食の提供と、器にも気を配っておいしさへのこだわりを届けています。施設の前には「みのり農園」があり、きゅうり・なす・さつまいもなど季節の野菜を作り、ご利用者と一緒に収穫しています。

自ら収穫したジャガイモ・さつまいもでのおやつ作りも楽しまれ、味も格別です。秋の彼岸には、相良三十三観音十七番札所、上園観音にお参りに行きます。

また黄金の稲穂と赤い彼岸花が咲き続く景色は、気持ちをなごませてくれます。

今後も、法人の理念である、「相手の身になってお世話させていただく」を実践していきたいと思ひます。

関連グループ

- ・特別養護老人ホーム川辺川園
- ・川辺川園ケアセンター（通所介護・訪問介護）
- ・グループホームみんなの家
- ・居宅介護支援事業所やまざり



老人保健施設
サンライフみのり

通所
リハビリテーション

施設名	サンライズヒル			住 所	菊池郡菊陽町曲手760		
TEL	096-232-5656	FAX	096-232-5655	入所定員	85人	通所定員	74人

阿蘇くまもと空港のすぐそば、美しい自然に囲まれた「サンライズヒル」は、平成3年開設の熊本リハビリテーション病院併設施設である。地域福祉の充実や在宅高齢者の生活支援等地域に開かれた施設を目指し、各専門スタッフが共同し心温まる質の高いサービスの提供に日々取り組んでいる。

特にリハビリ老健として理学療法士4名・作業療法士6名・言語聴覚士1名の計11名の充実したリハビリ提供体制で個別および集団での身体訓練・認知症予防リハビリを行い、ゲスト様に高い評価を得ている。今年12月からは訪問リハビリの提供を開始し、地域の在宅生活支援への更なる貢献を目指している。

また、最高で安全な食事を、のスローガンの下、開設当初から栄養・食生活改善事業に尽くし、優れた功績や他の施設の模範となる施設として、平成19年度全国栄養改善大会で『厚生労働大臣表彰』を受賞した。

今年10月、皆様のご支援のおかげで20年を迎えた。地域の太陽のような存在になれるよう、これからも成長を続けていきたい。



施設名	本渡ケア・ホーム			住 所	天草市下浦町2090-1		
TEL	0969-24-3331	FAX	0969-24-3282	入所定員	50人	通所定員	40人

当施設は、平成元年10月に熊本県で7番目、天草で2番目の老人保健施設として開設しました。“明るい老後を目指して”をスローガンに、ご利用者の方々が日々楽しく過ごしていただけるようにコミュニケーションを大切にしてサービス提供しています。

パワーリハビリの機械を導入し運動療法や、各種教材による学習療法等のリハビリにも力を入れています。

又、敷地内にある天然温泉（アルカリ性単純温泉）を入浴療法の一つとして活用し、ご利用者の方々に大変喜んでいただいております。

併設施設も充実しており、母体の開内科医院を中心にケアハウス聖和園・グループホームと・デイサービスセンター聖和園・シルバーハウス桜の園・居宅介護支援事業所・訪問介護事業所もあり地域の方のご要望にお応えできるよう総合的に活動しております。



平成23年度 介護老人保健施設事業功労者 厚生労働大臣表彰及び全国老人保健施設協会会長表彰

平成23年度厚生労働大臣表彰及び全老健会長表彰が、10月25日の「東日本大震災復興支援シンポジウム」（会場：東京プリンスホテル2階「プロビデンスホール」）にて行われました。
県関係表彰者は以下の通りです。

熊本県関係 表彰者
厚生労働大臣表彰

【施設の長】

アメニティゆうりん	理事長	林 邦雄
ナーシングケア緑風苑	理事長	荒瀬 一巳

【従事者】

ぎんなんの里	副施設長	山田 純子
--------	------	-------

全国老人保健施設協会会長表彰

【個人表彰】

おおつかの郷	施設長	田中 素美
あさひコート	事務長	西田 剛
サンライズヒル	栄養科科长	永戸 一羽
やすらぎ苑	介護支援専門員	山口 継男
リバーサイド御薬園	栄養課課長	犬童 千恵

【施設表彰】

介護老人保健施設	青翔苑
介護老人保健施設	阿房宮



表彰者席



表彰式の様子
(老健局長と表彰代表者)

リハビリ室へ ようこそ

このコーナーでは、介護老人保健施設でのリハビリ施設の紹介や、福祉機器等のご案内をしていきたいと考えています。
今回は二施設のリハビリの御紹介を致します。



介護老人保健施設「山江老人保健施設」

当施設は、県南部の球磨郡山江村にある入所定員60名、通所定員20名の施設です。今年度より新人が一人増え作業療法士3名にて、入所・通所のリハビリテーションをさせていただいています。

スタッフ間で「ハートアップローチ」を合言葉に、心に寄り添った関わりを心がけ「その人らしさ」が表現される様、趣味や以前の職業等、御利用者一人ひとりに合わせた作業活動を支援させていただいています（写真①）。また、体力の向上や身体の機能改善（写真②）、生活の中で必要となるトイレ動作や着替える動作の練習を行っています。また、認知症進行の予防や、御利用者が安心して生活を送って頂ける様、福祉用具の選定・導入を積極的に行っています（写真③）。

今後も、御利用者が明日を想いながら生活出来る様、心・体・頭を使ったりハビリと、とびっきりの『スマイル』（写真④）を提供していきたいと思えます。



①職歴を活かした布わらじ作り



②集団でのマット運動



③福祉用具の活用



④とびっきりの「スマイル」？

理学療法士 山畑 公弘

当施設は天草市の中心地であり、入所100名、通所40名で、併設に天草中央総合病院が隣接しています。そのため、病院から紹介される利用者様が入所の多くを占めています。

その中で、特定高齢者まで改善した1例を紹介します。

「趣味を活かしたボランティア活動に励まれるS様」

脳梗塞後遺症にて入所されたS様、要介護3。当初は麻痺側下肢に運動麻痺、さらに危険認知力低下もみられ、不安定な歩容でした。

徐々に楽しみながら歩行・ADL練習に取り組まれ、屋外歩行も含めたりハビリにも積極的に参加されます。また、ご主人を含めたご家族の支援も大きく、入所し半年後に歩容や認知機能の改善と家族の受け入れ態勢も整い、退所となりました。その後通所リハビリをご利用され、さらに2年後には特定高齢者に該当された為、通所リ

ハビリも卒業となります。元々多

くの趣味活動をされていたので、その特技を活かし、現在では顔なじみとなった当施設へボランティアとして利用者様のお世話をされています。さらに、若い頃から取り組まれている、プロ顔負けの立派な手作りの兜や人形を施設に展示されています。

できる事が多くなるにつれて笑顔や冗談も増え、楽しみながらリハビリに取り組まれる姿勢は、他の利用者様にもすばらしく良い影響がありました。

「写真の活用」

病院ほど時間を割いて個別リハビリを提供できる訳ではなく、「リハビリはどんな事をしているのか？」というご家族の声があります。そこで、誕生会や敬老会など施設行事はもちろん、面会にかなかなか来られないご家族様へのアピールとして、リハビリ風景の写真を面会時や面談時にお渡ししています。



「五円玉手芸の鑑兜」

S様が製作された約1500枚の五円玉をつなぎ合わせて作る鑑兜を、施設に展示していました。思わず足を止めて見入ってしまうほどの作品です。

社団法人 熊本県老人保健施設協会

〒868-0041 熊本県人吉市七地町495

介護老人保健施設 リバーサイド御薬園内

TEL 0966-26-3681 FAX 0966-26-3680

E-mail: kmrouken@orange.ocn.ne.jp

印刷：シモダ印刷株式会社

広報委員

松永 昇行 (コスモピア熊本)

土肥 英樹 (サンライフみのり)

後藤 健 (青海苑)

金子 俊弘 (あさひコート)

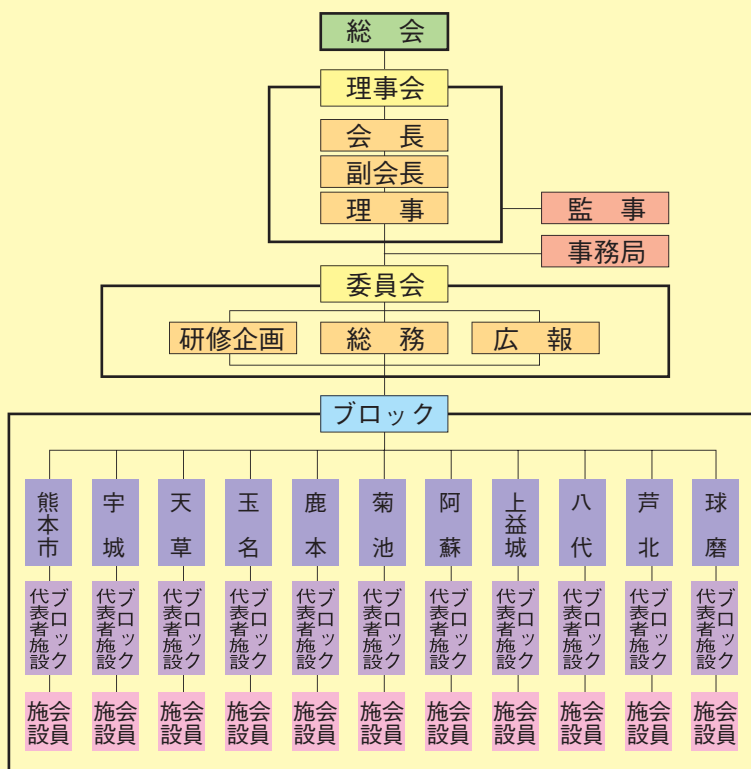
梅田三智代 (リバーサイド御薬園)

高森 由紀 (希望の園)

古川 逸夫 (アメニティゆうりん)

立山奈津美 (協会事務局)

社団法人熊本県老人保健施設協会組織図



総会
理事会

年1回、6月に開催する。
通常理事会
(年2回の開催、6月、3月)
臨時理事会
(必要に応じて開催する。)

委員会

●総務委員会
理事会の指示のもとに会務全般の庶務を行う。具体的には事業計画の立案、実施状況の把握、老健運営上の課題の整理、県担当部局との調整など。

●研修企画委員会

年間を通しての研修の企画、講師の選定、研修の運営、研修の評価等。

●広報委員会

広報誌の発行、ホームページの作成、会員への情報伝達方法の検討。

各ブロック

地域振興局単位で意見の集約を図り、老人保健施設の立場から地域の活動に協力していくために、熊本市及び地域振興局単位でブロックを編成する。
施設間、職種間での意見の交換を行い、課題の整理と活動を行うこととする。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

昨年、東日本大震災をはじめとして、各地色々と災害の多い年でした。

この経験と教訓を生かし、心と力を合わせ、再生と復興が成し遂げられるよう

に心から願っています。

また、新しい年が素晴らしい年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

本年も、引き続き(広報誌ろうけん)をよろしく願います。

サンライフみのり

土肥 英樹

